

機械器具 69 歯科用蒸和器及び重合器
一般医療機器 歯科技工用成型器 70750010

ミニスター S scan II

【形状・構造及び原理等】**/*

【形状・構造】



- | | |
|----------------------|---------------|
| ① 赤外線ヒーター | ⑤ コントロールパネル |
| ② ロッキングリング | ⑥ ロッキングハンドル |
| ③ プレッシュャーチャンバー | ⑦ モデルプラットフォーム |
| ④ <u>ステンレス製砂コンテナ</u> | ⑧ モデルカップ |
| | ⑨ スキャナー |

【寸法・重量】

寸法 幅 500 × 高さ 210 × 奥行 400 mm
重量 9 kg

【電氣的定格】

定格電圧 AC 100 V
電源周波数 50/60 Hz
消費電力 750 VA

【原理】

ヒーターの加熱により熱可塑性材料（樹脂プレート）を軟化させ、模型に圧接した状態で加圧することにより、熱可塑性材料は模型に密着し、成型が行われる。

【付属品】

- | | |
|------------------|-----------|
| ・ <u>ステンレス製砂</u> | ・ ペレットカバー |
| ・ 電源コード | ・ プレート見本 |
| ・ エアーホース | ・ グリース |
| ・ ブラシ | ・ Oリング |

【使用目的又は効果】

熱可塑性材料を加圧により成型し、義歯床又は補綴物を作製するのに用いる。

【使用方法等】*

詳細については、付属の取扱説明書を必ずお読みください。

【使用方法】

- (1) 電源コードを本体に接続し、電源プラグをコンセントに差し込む。
- (2) エアーホースを本体及びエアー供給元に接続する。
- (3) メインスイッチを ON にして本体の電源を入れる。
- (4) 樹脂プレート（別売品）の加熱時間等を設定する。設定の方法は次の 3 種類がある。

- ① バーコードをスキャンする方法：code/scan ボタンを押し、スキャナーに樹脂プレートのバーコードをかざす。
- ② 3桁のコードを入力する方法：code/scan ボタンを押し、樹脂プレート又は外装箱に表示されている 3桁のコードを入力し、再度 code/scan ボタンを押す。
- ③ 加熱時間を入力する方法：時計ボタンを押し、加熱時間を入力し、再度時計ボタンを押す。
- (5) ロッキングリングのハンドルを右側にスライドさせて、プレッシュャーチャンバーから取り外す。
- (6) 樹脂プレートをプレッシュャーチャンバーに設置する。
- (7) ロッキングリングを樹脂プレートの上に置き、ハンドルをスライドさせて樹脂プレートをプレッシュャーチャンバーに固定する。
- (8) モデルプラットフォームの上に模型を設置する。
ステンレス製砂を使用する場合は、モデルプラットフォームを取り外し、モデルカップにステンレス製砂を入れて模型をその中に埋没させ、成型に必要な部分を露出させる。
- (9) プレッシュャーチャンバーの上に赤外線ヒーターをスライドさせると、自動的に加熱が始まり、デジタル表示部に加熱残存時間が表示され、コントロールランプが赤色に点滅する。加熱終了の 5 秒前になると短いアラームの断続音を発し、終了するとアラームの連続音を発する。終了から 5 秒経過すると、安全装置が作動して自動的にヒーターが切れる。
- (10) 加熱終了後、直ちに赤外線ヒーターを後方にずらし、プレッシュャーチャンバーを 180° 右に倒して設置した模型の上にかぶせ、ロッキングハンドルを 180° 手前にスライドさせてプレッシュャーチャンバーをロックする。
- (11) プレッシュャーチャンバーがロックされると、チャンバー内に圧縮空気が充満して加圧及び冷却が始まる。デジタル表示部に加圧・冷却の残存時間が表示されるとともに、加圧・冷却ランプが青色に点灯する。
- (12) 加圧・冷却が終了するとアラーム音を 4 回発し、加圧・冷却ランプが青色に点滅するので、air ボタンを押して排気する。
- (13) 排気が完了するとアラーム音を 4 回発するので、ロッキングハンドルを元の位置に戻してロックを解除する。
- (14) ロッキングリングのハンドルをスライドさせて、プレッシュャーチャンバーからロッキングリングを取り外し、プレッシュャーチャンバーを 180° 左に倒す。
- (15) 成型された樹脂プレート及び模型を取り出す。
- (16) メインスイッチを OFF にして、本体の電源を切る。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- (1) 本器専用の樹脂プレートを使用すること。
- (2) ヒーターは使用終了後もしばらく高温になっているので、取り扱いには注意すること。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- (1) ヒーターは加熱時、高温になるので手を触れないこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保管方法及び有効期間等】

〔耐用期間〕

製造出荷後 3 年（正規の保守点検を行った場合に限る）

〔自己認証（外国製造業者データ）による。〕

【保守・点検に係る事項】

詳細については、付属の取扱説明書を必ずお読みください。

〔清掃〕

- (1) 乾いた布等で、本体及び赤外線ヒーターの表面の汚れを拭き取ること。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取った後、水分や洗剤が本器に残らないように必ず乾拭きを行うこと。
- (2) ベンジン及びシンナーを使用しないこと。〔メッキやコーティングの剥離、及び各部の劣化や故障の原因となる。〕
- (3) 本器の清掃を行う際は、ヒーターが完全に冷めていることを確認すること。

〔消耗品の交換〕

- (1) ヒューズが切れた場合は、同容量・同型（10A）の新しいヒューズと交換すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：**株式会社モリタ**

電 話 番 号：06-6380-2525

外国製造業者：ショイデンタル Scheu Dental GmbH

国 名：ドイツ

〔お問い合わせ先〕

問 合 せ 窓 口：株式会社モリタ お客様相談センター

電 話 番 号：0800-222-8020（無料）

F a x 番 号：0800-222-6480（無料）

E - m a i l：e-customer@morita.com